

6. ワーキンググループの設置

6. ワーキンググループの設置

6.1 ワーキンググループの概要

(1) 国際物流戦略チーム 課題検討ワーキンググループの設置について

国際物流戦略チームでは、設立以降、「短期対応施策」および緊急的に取り組む事項としての「政策提言」を取りまとめ、国際物流の効率化を進めているところである。

また、これらの取り組み項目については、幹事会、本部会合での議論や「国際物流目安箱」に寄せられた意見に加え、ユーザーへのヒアリングにおける意見を基に、追加・更新を行ってきたところである。

今般、これまで進めてきた取り組みに加え、国際物流の効率化を更に進め、大阪湾を世界一便利な国際物流拠点とする上で課題となっている事項をはじめ、その他の様々な課題についても近畿地区全体にわたり改めて再抽出、再整理を行い、海外での先進事例も参考にしつつ、その解決に向けた施策・方向性を提案することを目的として、「国際物流戦略チーム 課題検討ワーキンググループ」を設置するものである。

本ワーキンググループは、国際物流戦略チームの学識経験者を中心とした関係者が参画し、機動的・集中的に調査・検討を行うとともに、その結果について、国際物流戦略チームに対し、具体的な提案を行うものとする。

(2) 検討内容

1) 調査概要

アジア諸都市との緊密な連携・交流に向けた総合一貫物流システム等のシームレスな交通体系の役割・機能や、シームレスな交通体系によるアジア諸都市との連携・交流促進のシナジー効果を生かした地域経済の再生・活性化のあり方を検討し、アジア諸都市との多様な連携交流を支えるシームレスな交通体系形成に向けた横断的な政策展開の有り方と具体の施策を検討するものである。

2) 調査関係者

国土交通省、経済産業省、舞鶴市、御坊市

(3) 検討の進め方

第1回WG(平成18年12月27日)

- ・ WG設置及び進め方の確認
- ・ 各委員への基礎情報の提供(共通認識)
- ・ 各委員の意見を頂き、自由討論(必要施策の自由提案)
- ・ 海外調査案の提案



第2回WG(平成19年1月18日)

- ・ 施策全体の概略とりまとめ
- ・ WGでの検討項目の選択(優先順位等)
- ・ 今年度末のとりまとめイメージの概略



第3回WG(平成19年2月13日)

- ・ 施策全体のとりまとめ
- ・ 成果報告内容(フォーラム、本部会合)の合意
- ・ 今後のWGの進め方の確認

(4) ワーキンググループ構成員

黒田 勝彦 神戸市立工業高等専門学校長

上村多恵子 ロジスティクス経営士

林 克彦 流通科学大学商学部教授

喜多 秀行 神戸大学工学部教授

本田 豊 立命館大学政策科学部教授

辻本 勝久 和歌山大学経済学部助教授

※ 必要に応じ、臨時講師を招聘

※ 戦略チーム関係者はオブザーバーとして参加可能

(5) ワーキンググループ事務局

【国際物流戦略チーム事務局】

国土交通省 近畿地方整備局（問い合わせ先）

港湾空港部 地域港湾空港調整官 中原 正顕

連絡先 〒650-0024

神戸市中央区海岸通29番地 神戸地方合同庁舎

TEL 078-391-3102

FAX 078-325-8288

国土交通省 近畿運輸局

交通環境部 計画調整官 川口 透

国土交通省 大阪航空局

飛行場部 次長 梅野 修一

(社)関西経済連合会

経済産業本部 地域グループ長 藤原 幸則

6.2 ワーキンググループの実施

(1) 第1回 課題検討ワーキンググループ

開催日時：平成18年12月27日(水)14:00～16:00

開催場所：神戸地方合同庁舎 1階第4会議室

- 1) 課題検討ワーキングの検討スケジュールについて
- 2) 国際物流に関する課題について
- 3) 海外調査について
- 4) その他

(2) 第2回 課題検討ワーキンググループ

開催日時：平成19年1月18日(木)15:00～17:00

開催場所：リーガロイヤルホテル 2階 桂の間

- 1) 資料説明
 - ・ 第1回課題検討ワーキンググループの議論を受けて
 - ・ 他地域の取り組みについて
 - ・ 新たな検討施策のイメージについて
- 2) 質疑応答
- 3) その他

(3) 第3回 課題検討ワーキンググループ

開催日時：平成19年2月13日(火)10:00～12:00

開催場所：KKR HOTEL OSAKA 14階 オリオン

- 1) 開会
- 2) 挨拶
- 3) 議事
 - ・ 海外調査結果について (速報)
 - ・ 第2回課題検討WGの議論を受けて
 - ・ 今後推進すべき施策について
 - ・ その他